

19回：江戸幕府

赤（なみ線）は重要
青（ぼう線）は難関

江戸幕府は全国を幕府領と藩に分け、将軍と大名の力で土

地と人々を支配しました。これを①_____といいます。

江戸幕府は②_____を出して大名を統制して、厳し

い身分制度で百姓などを支配しました。大名の領地や、大名

の支配の仕組みのことを③_____といいます。江戸時代には、

全国に260以上の③がありました。将軍から1万石以上の

領地をあたえられた武士を④_____といいます。1万石未満

の家臣で、将軍に会うこと（御目見え）ができる者を⑤_____、

将軍に会うことができない者を⑥_____といいます。

江戸幕府が成立したあとも、豊臣家は65万石の大名として

残っていました。豊臣家の大名は、秀吉の子の⑦_____で

した。徳川家康は豊臣氏をほろぼそうとして、方広寺の鐘の銘文

に文句をつけて、1614年に⑧_____を起こしました。

この戦の講和のとき、徳川家康は大阪城の外堀を埋めさせま

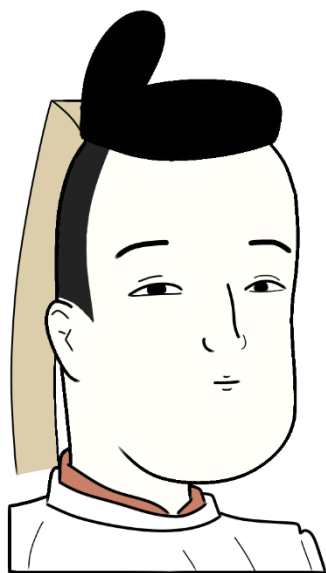
した。次に1615年に起こった戦いが、⑨_____で

す。このとき豊臣秀頼と、その母の淀殿は自害して、豊臣氏はほ

ろびました。こうして、徳川氏は全国の支配を確立しました。



⑦



答え：①幕藩体制 ②武家諸法度 ③藩 ④大名 ⑤旗本 ⑥御家人 ⑦豊臣秀頼 ⑧大阪冬の陣

⑨大阪夏の陣



3代将軍家光は、1635年に武家諸法度を改定して、① _____ を制度化しました。この

制度は、大名を領地に1年、江戸に1年と、交互に住ませる制度です。また、大名の妻子

は人質として江戸に住む必要がありました。このため、大名は② _____ という隊列を

組んで、江戸と領地を往復しました。家光は貿易を統制して、いわゆる③ _____ とよばれ

る体制にしました。家光によって、幕藩体制が確立されたといわれています。

江戸時代には、武士、百姓、町人といった、厳しい身分制度がありました。武士は百姓

や町人の上に立つ、支配者層です。人口の7%程度しかいませんが、さまざまな特権をも

っていました。武士の特権には名字・帯刀・切り捨て御免などがありました。

武士の生活を支える百姓は、領主に④ _____ をおさめる必要がありました。百姓の多くは村にすんでおり、村の長を⑤ _____ とよびました。なお、土地をもっている

百姓は本百姓、土地を持っていない百姓を水のみ百姓とよびました。城下町に住む

職人や商人を⑥ _____ といいました。百姓や⑥よりも低い身分とされた人たちもいま

ました。こうした人々は、おふれ書きによって厳しく統制されたといわれています。

⑦



栃木県日光市にある、徳川家康をまつった神社が、⑦ _____ です。権現造

りという複雑なつくりで、陽明門や、見ざる言わざる聞かざるの彫刻が有名です。

現在の沖縄はまだ日本とは別の国で、⑧ _____ といいました。この国は、定期的に

江戸に使者を送りました。

答え：①参勤交代 ②大名行列 ③鎖国 ④年貢 ⑤名主(庄屋) ⑥町人 ⑦日光東照宮 ⑧

琉球王国